

第 4 次 地 域 管 理 経 営 計 画 書
第 4 次 国 有 林 野 施 業 実 施 計 画 書

(大分北部森林計画区)

(第 1 次変更計画)

計画期間

自	平成 2 6 年 4 月	1 日
至	平成 3 1 年 3 月	3 1 日

(平成 2 8 年 3 月変更)

九 州 森 林 管 理 局

第 4 次 地 域 管 理 經 営 計 画 書

(大分北部森林計画区)

(第 1 次変更計画)

計画期間

自	平成 2 6 年 4 月	1 日
至	平成 3 1 年 3 月	3 1 日

(平成 2 8 年 3 月変更)

九 州 森 林 管 理 局

地域管理経営計画の変更について

[変更理由]

健全な森林の造成、地球温暖化防止、多様な森林の造成等の観点から、森林整備のための効率的な主・間伐を促進することとし、国有林野の管理経営に関する法律（昭和26年6月23日法律246号）第6条及び国有林野管理経営規程（平成11年1月21日農林水産省訓令第2号）第6条第8項に基づき、変更するものである。

なお、本変更計画の効力は、平成28年4月1日より生じる。

1. 現行計画（平成26年3月策定、計画期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日）の変更内容

（1）「1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項」の「（4）主要事業の実施に関する事項」の「①伐採総量 ②更新総量 ③保育総量」を上記理由により変更する。

目 次

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項	1
（4）主要事業の実施に関する事項	1
① 伐採総量	1
② 更新総量	1
③ 保育総量	1

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(4) 主要事業の実施に関する事項

① 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分	主 伐	間 伐	計
本 計 画	<u>80,000</u>	<u>224,500</u> (<u>2,027</u>)	<u>304,500</u>
前 計 画	44,500	220,000 (2,279)	264,500

注：() は、間伐面積である。

② 更新総量

(単位：ha)

区 分	人工造林	天然更新	計
本 計 画	<u>131</u>	13	<u>144</u>
前 計 画	52	74	126

③ 保育総量

(単位：ha)

区 分	下 刈	つる切	除 伐	枝 打	ぼう芽整理
本 計 画	<u>248</u>	63	<u>53</u>	—	<u>2</u>
前 計 画	253	11	68	—	5

第4次国有林野施業実施計画書

(大分北部森林計画区)

(第1次変更計画)

計画期間

自	平成26年4月	1日
至	平成31年3月	31日

(平成28年3月変更)

九州森林管理局

国有林野施業実施計画の変更について

[変更理由]

健全な森林の造成、地球温暖化防止、多様な森林の造成等の観点から、森林整備のための効率的な主・間伐を促進することとし、国有林野管理経営規程（平成11年1月21日農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき、変更するものである。

なお、本変更計画の効力は、平成28年4月1日より生じる。

1. 現行計画（平成26年3月策定、計画期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日）の変更内容

- (1) 「2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量」の「(4) 伐採総量、(5) 更新総量、(6) 保育総量」を上記理由により変更する。

目 次

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採 箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(4) 伐採総量	1
(5) 更新総量	2
(6) 保育総量	2

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(4) 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	<u>14,954</u> (145)	<u>14,954</u>				
自然維持タイプ	—	290 (5)	290				
森林空間利用タイプ	—	12,404 (141)	12,404				
快適環境形成タイプ	—	— (—)	—				
水源涵養 タイプ	スギ・ヒノキ普通伐期	<u>64,102</u>	5,663	<u>69,765</u>			
	スギ長伐期	6,256	<u>99,814</u>	<u>106,070</u>			
	ヒノキ長伐期	1,411	<u>73,307</u>	<u>74,718</u>			
	アカマツ長伐期	—	2,083	2,083			
	ケヤキ長伐期	—	19	19			
	その他人工林	—	30	30			
	保護樹帯	—	381	381			
	スギ・ヒノキ複層林	3,101	3,097	6,198			
	天然林長伐期	—	181	181			
	天然林広葉樹	—	212	212			
	しいたけ原木	614	—	614			
	計	<u>75,484</u>	<u>184,787</u> (1,736)	<u>260,271</u>			
合 計	<u>75,484</u>	<u>212,435</u> (2,027)	<u>287,919</u>	<u>16,581</u>	<u>304,500</u>	—	<u>304,500</u>
年 平 均	<u>16,186</u>	<u>43,938</u> (421)	<u>60,124</u>	<u>3,376</u>	<u>63,500</u>	—	<u>63,500</u>

注1：() は間伐面積である。

2：年平均については、増加した量を残計画年数で除し、従前の年平均に加えて記載した。

(再掲) 市町村別内訳

(単位 : m3)

市町村名	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
別 府 市	13,366	22,738	36,104	/	/	/	/
中 津 市	<u>9,952</u>	<u>94,330</u>	<u>104,282</u>				
杵 築 市	8,626	10,292	18,918				
宇 佐 市	43,540	<u>81,486</u>	<u>125,026</u>				
日 出 町	—	3,589	3,589				

注 臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単層林成	—	—	—	—	<u>115.49</u>	<u>115.49</u>
	複層林成	—	—	—	—	15.22	15.22
	計	—	—	—	—	<u>130.71</u>	<u>130.71</u>
天然更新	天然下種 第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種 第2類	—	—	—	—	<u>0.81</u>	<u>0.81</u>
	ぼう芽	—	—	—	—	12.20	12.20
	計	—	—	—	—	<u>13.01</u>	<u>13.01</u>
合 計		—	—	—	—	<u>143.72</u>	<u>143.72</u>

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下刈	—	—	—	—	<u>248.30</u>	<u>248.30</u>
	つる切	—	—	—	—	<u>63.01</u>	<u>63.01</u>
	除伐	—	—	—	—	<u>53.08</u>	<u>53.08</u>
	枝打	—	—	—	—	—	—
	ぼう芽整理	—	—	—	—	<u>2.46</u>	<u>2.46</u>
	計	—	—	—	—	<u>366.85</u>	<u>366.85</u>